

一般社団法人 溶接学会 平成31年度 春季全国大会開催御通知

平成31年度春季全国大会講演会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

一般社団法人 溶 接 学 会

— 記 —

会 期：平成31年4月17日(水)，18日(木)，19日(金)

会 場：学術総合センター 2階 一橋大学 一橋講堂
〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号
TEL：080-2583-4397 (大会事務局)

大会参加費：大会参加費にデジタル概要の閲覧・ダウンロード権が含まれます。

正 員・賛 助 員：10,000円(不課税)

学 生 員：5,000円(不課税)

非 会 員(学生)：10,000円(税 込)

非会員(学生以外)：20,000円(税 込)

通常総会開催日：平成31年4月17日(水)

※例年と異なり1日目の開催となりますのでご注意ください。

講演概要のデジタル化：

印刷物での冊子販売はしていません。

事前に大会参加登録をし、会場にお越しになる前にデジタル講演概要をダウンロードし、携行するパソコン、タブレット端末、スマホなどに保存されるか、プリントアウトしてご持参されることをお奨めします。

事前参加登録：

平成31年3月14日(木)14:00～4月3日(水)23:59の日程でホームページ(<http://www.jweld.jp/>)にて、事前参加登録受付を開始いたします。

デジタル講演概要が必要な方は参加登録・ダウンロードを事前にお済ませください。事前登録の場合は、参加費決済(クレジットカード、コンビニ)が必要です。

大会会場での当日受付も可能ですが、会場でインターネット接続・概要ダウンロードをご希望の方は、モバイル通信が可能な携帯端末などをご自身でご用意ください。

参加受付開始時間：

4月17日(水) 12:00, 18日(木) 9:15, 19日(金) 8:45

平成31年度 春季全国大会 日程表

全概要

二日目

三日目

第一会場

第二会場

第三会場

3

4月17日(水)	大ホール（一橋講堂）								
	時間	テ　　ー　　マ							
	10:30 ┆ 12:00	通常総会							
	13:30 ┆ 14:30	特別講演「SIPおよびISMAの成果と今後の展開」 岸　　輝雄　氏　　新構造材料技術研究組合　理事長／東京大学名誉教授							
	14:45 ┆ 17:30	シンポジウム「SIP：溶接部性能保証のためのシミュレーション技術の開発成果報告」							
4月18日(木)	第1会場（中会議場3＋4）			第2会場（中会議場2）			第3会場（中会議場1）		
	時間	テ　　ー　　マ		時間	テ　　ー　　マ		時間	テ　　ー　　マ	
	10:15 ┆ 12:00	アーク溶接・切断（シミュレーション）　〈1-1〉		10:15 ┆ 11:45	残留応力・変形　　〈2-1〉		10:15 ┆ 12:00	ろう接・はんだ・固相接合　　〈3-1〉	
	13:00 ┆ 17:00	フォーラム 「超スマート社会における溶接プロセス技術の姿 ーIoTとAIが魅せるモニタリングと制御の未来ー」		13:00 ┆ 14:15	疲労・破壊　　〈2-2〉		13:00 ┆ 14:15	FSW（ツール・施工条件）　　〈3-2〉	
				14:30 ┆ 15:15	業界セッション『造船』　　〈2-3〉		14:30 ┆ 15:45	FSW（非鉄金属・異材）　　〈3-3〉	
				15:45 ┆ 16:45	日本溶接協会 「次世代を担う研究者助成事業」成果報告		16:00 ┆ 17:00	FSW（鉄鋼材料）　　〈3-4〉	
				17:00 ┆ 19:00	若手会員の会　イブニングフォーラム 「大学・中立機関からの研究シーズ,企業からのニーズ紹介」				
	4月19日(金)	第1会場（中会議場3＋4）			第2会場（中会議場2）			第3会場（中会議場1）	
時間		テ　　ー　　マ		時間	テ　　ー　　マ		時間	テ　　ー　　マ	
9:00 ┆ 9:45		業界セッション『自動車』(1)　〈1-2〉		9:00 ┆ 10:15	摩擦接合・圧接　　〈2-4〉		9:00 ┆ 10:00	高温割れ（ステンレス鋼）　〈3-5〉	
10:00 ┆ 11:15		業界セッション『自動車』(2)　〈1-3〉		10:30 ┆ 11:15	アーク溶接プロセス　　〈2-5〉		10:15 ┆ 11:30	高温割れ（鉄鋼）　　〈3-6〉	
12:30 ┆ 14:15		レーザ加工　　〈1-4〉		12:30 ┆ 13:30	アーク溶接の観察技術　　〈2-6〉		12:30 ┆ 14:15	溶接部組織　　〈3-7〉	
			13:45 ┆ 14:45	溶接の計測・管理技術　　〈2-7〉					

大ホール（一橋講堂）

10:30
～
12:00

通 常 総 会

12:00
～
13:30

休 憩

13:30
～
14:30

特別講演「SIPおよびISMAの成果と今後の展開」
岸 輝雄 氏 新構造材料技術研究組合 理事長／東京大学名誉教授
司会 篠崎 賢二 会長

14:30
～
14:45

休 憩

シンポジウム：14:45～17:30

主 題：「SIP：溶接部性能保証のためのシミュレーション技術の開発成果報告」

座 長：佐野 智一（大阪大学 大学院 工学研究科），茂田 正哉（大阪大学 接合科学研究所）

プログラム：

14:45～15:00

「SIP溶接部性能保証のためのシミュレーション技術の開発プロジェクトの概要」
大阪大学 大学院 工学研究科 ○廣瀬 明夫

15:00～15:30

「溶接熱源のモデル化とそれによる溶融池形成予測技術の開発」
大阪大学 ○浅井 知, 荻野 陽輔, 野村 和史, 田中 学,
茂田 正哉, 松田 朋己, 廣瀬 明夫

15:30～15:45

「凝固・組織変化を伴う溶接部の特性予測技術の開発」
大阪大学 大学院 工学研究科 ○才田 一幸
富山大学 工学部 柴柳 敏哉
大阪府立大学 大学院 工学研究科 柴原 正和

15:45～16:00

「溶接高温割れの力学シミュレーション」
大阪府立大学 大学院 工学研究科 ○柴原 正和, 生島 一樹
大阪大学 接合科学研究所 前田新太郎

16:00～16:15 休 憩

16:15～16:30

「溶融池の凝固過程における熱および物質移動の数値シミュレーション」
富山大学 都市デザイン学部 ○山根 岳志, 新田 浩之, 柴柳 敏哉

16:30～16:50

「溶接プロセス・溶接部特性制御のための溶接構造性能予測技術」
大阪大学 大学院 工学研究科 ○大畑 充, 庄司 博人, 佐野 智一
大阪大学 接合科学研究所 堤 成一郎

16:50～17:05

「溶接構造物の疲労性能を最大化する溶接プロセス条件の探求」
大阪大学 接合科学研究所 ○堤 成一郎, 清川 裕樹, Fincato Riccardo
大阪大学 大学院 工学研究科 荻野 陽輔, 平田 好則, 浅井 知

17:05～17:20

「溶込み予測オンラインシステムの開発と統合シミュレーション」
大阪大学 大学院 工学研究科 ○荻野 陽輔

17:20～17:30 総合討論

※プログラムは変更になることもあります但し予めご了承ください。

第1会場（中会議場3+4）					第2会場（中会議場2）					第3会場（中会議場1）				
アーク溶接・切断（シミュレーション） 座 長 児 玉 真 二（新日鐵住金）					残留応力・変形 座 長 北 村 貴 典（九州工業大学）					ろう接・はんだ・固相接合 座 長 前 田 将 克（日本大学）				
〈1-1〉					〈2-1〉					〈3-1〉				
101	10:15 ～ 10:30	酸素プラズマ切断アークの数値シミュレーション	阪大接合研 日酸TANAKA 大阪大学	○田代 真一 山本健太郎 伊原大輔 佐野義美 田中学	201	10:15 ～ 10:30	Modeling of residual stresses in stationary shoulder friction stir welding (SSFSW)	阪大接合研	○ビチャラブ プチバブ Huihong Liu Hidetoshi Fujii Narasaki Kunio Ninshu Ma Amitava De	301	10:15 ～ 10:30	レーザブレイジングを用いたAl/Cu異種金属接合部に及ぼす合金元素の影響	東北大学 古谷 拓希 ○大村 隼 佐藤 裕 粉川 博之 肖 榮詩 黄 婷	
	102	10:30 ～ 10:45	機械学習の活用による溶接プロセスシミュレーション高速化の試み	大阪大学 物質・材料研究機構		○荻野 陽輔 浅井 知 北野 萌一 中村 照美	202	10:30 ～ 10:45	AIを用いた溶接力学問題の最適化		大阪府立大学 ○橋詰 光 前川真奈海 生島 一樹 柴原 正和	302	10:30 ～ 10:45	活性金属ろう付を用いたC/Cコンポジットとステンレス鋼の接合
103	10:45 ～ 11:00	溶接電流・ワイヤ送給制御する短絡移行プロセスにおける動特性数値シミュレーション	大阪大学	○江田 賢司 荻野 陽輔 浅井 知	203	10:45 ～ 11:00	過渡変位場の計測とFEMによる溶接熱応力の解析	大阪大学 Oak Ridge National Laboratory 西安交通大学 阪大接合研	○李 望南 黄 輝 殷 成青 植崎 邦男 麻 寧緒	303	10:45 ～ 11:00	フラックス溶融挙動が黄銅はんだ付に及ぼす影響	東海大学 ○田嶋 晃 岡田 博樹 宮沢 靖幸 キッツメタルワークス 為田 英信	
104	11:00 ～ 11:15	簡易数値解析モデルによる大電流GMAWにおけるローテーティング移行現象の検討	大阪大学 Lanzhou University of Technology 阪大接合研	○肖 磊 樊 丁 黄 健康 田代 真一 田中学	204	11:00 ～ 11:15	固相変態とテンパリングを考慮したP92鋼板溶接残留応力の解析	大阪大学 Chongqing University	○任 森棟 MA Ninshu DENG Dean	304	11:00 ～ 11:15	アルミニウム層を仲立ちとしたガラス同士の陽極接合界面組織の形成と継手強さ	阪大接合研 ○高橋 誠	
105	11:15 ～ 11:30	鉄鋼MAG溶接の溶け込み形状解析における点熱源投入深さの影響	大阪大学	○芹澤 久 佐藤 真悟 宮坂 史和	205	11:15 ～ 11:30	二次元モデルを用いた溶接変形・残留応力の簡易解析に関する検討	阪大接合研 大阪大学	○三上 欣希 山岸 俊太 望月 正人	305	11:15 ～ 11:30	超音波接合された複線Cuワイヤの微細組織	茨城大学 ○岩本 知広 本村 一生 橋本 陽一 超音波工業 濱田 賢祐	
106	11:30 ～ 11:45	プラズママーミグ複合溶接の開発	大阪大学 阪大接合研	○呉 子昂 呉 東升 田代 真一 田中学	206	11:30 ～ 11:45	橋梁用高降伏点鋼板のレーザ・アークハイブリッド溶接で生じる変形に関する解析的検討	大阪大学 IHI	○盛岡 空矢 廣畑 幹人 松本 直幸 猪瀬幸太郎	306	11:30 ～ 11:45	Mo/Cu爆発圧接クラッド材の曲げ強度と接合界面の関係	阪大接合研 ○Pradeep Kumar Parchuri 古手川将大 伊藤 和博 熊本大学 田中 茂 崇城大学 森 昭寿 熊本大学 外本 和幸	
107	11:45 ～ 12:00	ハイブリッドKPAW-MIGの融溶池の流動の研究	大阪大学 Murata welding Laboratories Shanghai Jiao Tong University 大阪大学	○Dongsheng Wu 田代 真一 Anh Van Nguyen Ziang Wu 華 学明 田中学						307	11:45 ～ 12:00	2198アルミニウム合金レーザ圧延接合部のマイクロ組織解析	東北大学 ○趙 天波 佐藤 裕 肖 榮詩 黄 婷 張 景泉	
12:00 ～ 13:00 休 憩					11:45 ～ 13:00 休 憩					12:00 ～ 13:00 休 憩				

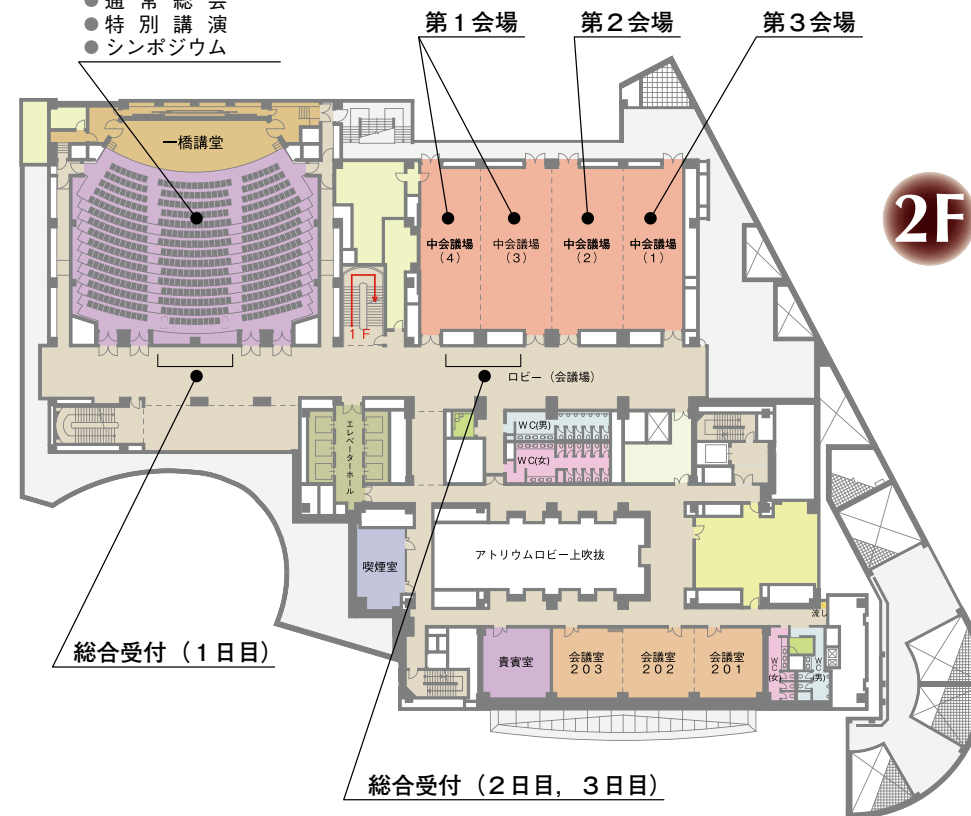
第1会場（中会議場3+4）			第2会場（中会議場2）			第3会場（中会議場1）				
フォーラム：13:00～17:00 主 題：「超スマート社会における溶接プロセス技術の姿 －IoTとAIが魅せるモニタリングと制御の未来－」 座 長：宮坂 史和（大阪大学）， 藤田 善宏（東芝エネルギーシステムズ(株)）， 津山 忠久（川田工業(株)）， 迎井 直樹（(株)神戸製鋼所） プログラム： 13:00～13:05 溶接法研究委員会 委員長 挨拶 13:05～13:45 「ロボット溶接システムにおける溶融池の画像処理と適応制御」 埼玉大学大学院 理工学研究科 環境制御システムコース専攻 ○山根 敏 13:45～14:25 「ディープラーニングを活用した初層裏波溶接自動化技術の開発」 (株)神戸製鋼所 技術開発本部 生産システム研究所 ○岡本 陽，尾崎 圭太，芦田 強，飛田 正俊 中部大学 山下 隆義 14:25～15:05 「機械学習的アプローチによる溶接制御の検討」 (株)IHI 技術開発本部 生産技術センター 溶接技術部 溶接応用Gr. ○内田 雄太 15:05～15:20 休 憩 15:20～16:00 「ロボット溶接品質向上のためのインプロセスモニタリング技術」 日立造船(株) ○佐々木要輔，載 英達， 日置 幸男，田村 光亮 大阪大学（日立造船(株)） 中谷 光良 16:00～16:40 「溶接プロセスの計測・モニタリングにおけるスペクトル情報の活用」 大阪大学大学院 工学研究科 マテリアル生産科学専攻 ○野村 和史 16:40～17:00 総 合 討 論 ※プログラムは変更になることもあります。予めご了承ください。			〈2-2〉 疲労・破壊 座 長 半 田 恒 久（JFEスチール）			〈3-2〉 FSW（ツール・施工条件） 座 長 藤 井 英 俊（大阪大学）				
	207	13:00 ＼ 13:15	特性テンソルに基づく溶接構造における疲労き裂の進展解析（第4報）溶接部における接触現象がΔKおよびKに及ぼす影響	阪大接合研	○村川 英一	308	13:00 ＼ 13:15	薄板の板厚を維持した突き合わせ摩擦攪拌接合	近畿大学 ダイクレ	○生田 明彦 佐伯 利将
	208	13:15 ＼ 13:30	実際の溶接形状に基づく十字溶接継手のノッチの応力集中係数を推定するパラメトリック方程式	大阪大学 阪大接合研	○羅 宇驍 堤 成一郎	309	13:15 ＼ 13:30	摩擦攪拌接合における欠陥形成機構とツールの設計	富山大学	○朝長 直也 高野 有紗 柴柳 敏哉
	209	13:30 ＼ 13:45	エフェクティブノッチ応力法に基づく円形中空鋼管－鋼板溶接継手の疲労寿命評価	大阪大学 同済大学 阪大接合研	○羅 宇驍 MA Renle フィンカトリカド 堤 成一郎	310	13:30 ＼ 13:45	アルミニウム合金の摩擦攪拌接合入熱に及ぼすツール形状の影響	東北大学	○佐藤 裕 田内雄一郎 池田 和広 伊 大龍 趙 天波 粉川 博之
	210	13:45 ＼ 14:00	高強度低合金鋼溶接継手止端部への摩擦攪拌プロセスにおける施工条件と疲労強度改善の関係	大阪大学 阪大接合研	○古賀 将大 山本 啓 伊藤 和博 三上 欣希 藤井 英俊	311	13:45 ＼ 14:00	Al合金の摩擦攪拌プロセス中における軸方向荷重に及ぼす接合条件およびツール形状の影響	東北大学 IHI	○下川 真琴 佐藤 裕 真崎 邦崇 小嶋 和也
	211	14:00 ＼ 14:15	矩形プラテン法による必要十分な最小プラテンひずみ量の検討 CTOD試験で有効な疲労亀裂形状を得る矩形プラテン法の提案（第2報）	巴技研 日鉄住金テクノロジー 元 日鉄住金テクノロジー 上智大学	○佐々木雄史 家澤 徹 小関 正 小林 順一 萩原 行人	312	14:00 ＼ 14:15	FSWの内部欠陥発生に関するインプロセス検出方法（第3報）	山本金属製作所 WISE企画 富山県産技研 富山大学	○鹽津 陵雅 河合 真二 山本 憲吾 榎本 正敏 柿内 茂樹 富田 正吾 柴柳 敏哉
	14:15 ＼ 14:30	休 憩				14:15 ＼ 14:30	休 憩			
			〈2-3〉 業界セッション『造船』 座 長 平 田 弘 征（新日鐵住金）			〈3-3〉 FSW（非鉄金属・異材） 座 長 柴 柳 敏 哉（富山大学）				
	212	14:30 ＼ 14:45	片面サブマージアーク溶接の継手終端部に生じる凝固割れの防止技術（第2報） 大型テストピースを用いた実機による検証	神戸製鋼所 ジャパンユニナイテッド	○横田 大和 幸村 正晴 谷岡 俊介 吉川 正幸 木治 昇	313	14:30 ＼ 14:45	難燃性Mg合金／Al合金の異材摩擦攪拌接合	菊川工業	○齋藤 樹里
	213	14:45 ＼ 15:00	FCB溶接時における終端割れ防止策の検討	大阪府立大学 阪大接合研 ジャパンユニナイテッド 大阪府立大学	○沖見 優衣 生島 一樹 前田新太郎 谷岡 俊介 木治 昇 柴原 正和	314	14:45 ＼ 15:00	Ti／Mg異材継手における微細組織及び機械的性質に及ぼすAlフィラー材料の影響	大阪大学 阪大接合研	○崔 正原 劉 恢弘 潮田 浩作 藤井 英俊

第1会場（中会議場3＋4）			第2会場（中会議場2）			第3会場（中会議場1）				
	214	15:00 ＼ 15:15	強化学習を用いた線状加熱の 自動化に関する研究	大阪府立大学	○前川真奈海 橋詰 光 生島 一樹 柴原 正和	315	15:00 ＼ 15:15	Mg-Al-Li合金摩擦攪拌接合継 手の微細組織と機械的性質に 及ぼすツール回転速度の影響	大阪大学 阪大接合研 東華大学	○周 夢然 森貞 好昭 藤井 英俊 王 建義
		15:15 ＼ 15:45	休 憩				316	15:15 ＼ 15:30	低い積層欠陥エネルギーを有 するfcc金属における接合温 度が摩擦攪拌接合中の組織形 成に及ぼす影響	阪大接合研
	日本溶接協会「次世代を担う研究者助成事業」成果報告：15:45～16:45 座 長：荻野 陽輔（大阪大学）若手会員の会運営委員会委員長 日本溶接協会 事業説明 1. 「溶接組み立てしたSUS323LおよびSM570製部材の 残留応力分布に関する実験的研究」 長岡工業高等専門学校 ○宮寄 靖大 2. 「700MPa級橋梁用高降伏点鋼を用いた次世代型鋼ハイブリット桁溶 接部の溶接割れ機構の解明－その1－」 岐阜大学 ○木下 幸治 3. 「溶接継手の大規模降伏条件下におけるぜい性破壊評価法に関する研究」 広島大学大学院工学研究科 ○田中 智行					317		15:30 ＼ 15:45	アルミニウムナノコンポジッ トの摩擦攪拌接合	阪大接合研 順天大學
	15:45 ＼ 16:00	休 憩	FSW（鉄鋼材料） 座 長 佐 藤 裕（東北大学） 〈3-4〉							
	若手会員の会 イブニングフォーラム：17:00～19:00 テーマ：「大学・中立機関からの研究シーズ、企業からのニーズ紹介」 ねらい：若手研究者による研究シーズやニーズ紹介を通じて研究者間交 流を行う。 これらを通じて入口や出口を意識した研究開発の促進や今後の 大学および中立機関と企業間の連携強化を目的とする。 講演者： 1. 大阪大学 荻野 陽輔 2. 住友重機械工業(株) 笠野 和輝 3. 岐阜大学 木下 幸治 4. 広島大学 田中 智行 5. 長岡工業高等専門学校 宮寄 靖大 6. JFEスチール(株) 上月 渉平 7. 物質・材料研究機構 北野 萌一 8. 秋田県産業技術センター 瀧田 敦子 9. (株)IHI 遠藤 寛季 10. 福井大学 三浦 拓也 11. (株)日本製鋼所 本間 祐太 12. 大阪大学 松田 朋己					318	16:00 ＼ 16:15	高C、P添加の摩擦攪拌接合用 耐候性鋼の検討	阪大接合研	○川久保拓海 柳楽 知也 青木 祥宏 潮田 浩作 藤井 英俊
	319	16:15 ＼ 16:30	Mn-Si炭素鋼の摩擦攪拌接合 部における組織と機械的性質	大阪大学 阪大接合研 東北大学	○伍 沢西 柳楽 知也 潮田 浩作 藤井 英俊 宮本 吾郎					
		320	16:30 ＼ 16:45	窒化珪素製ツールを用いた厚 鋼板の摩擦攪拌接合	阪大接合研 日本特殊陶業 阪大接合研	○森貞 好昭 アリフィン クスニ 竹内 裕貴 藤井 英俊				
	321		16:45 ＼ 17:00	中炭素鋼摩擦攪拌接合部の微 細組織と機械的特性に及ぼす 合金元素の影響	大阪大学 阪大接合研	○程 春 門井 浩太 錦田 駿 藤井 英俊 潮田 浩作 井上 裕滋 柳楽 知也 青木 祥宏				

第1会場（中会議場3+4）				第2会場（中会議場2）				第3会場（中会議場1）			
業界セッション『自動車』(1) 座 長 樽 井 大 志 (日産自動車)				摩擦接合・圧接 座 長 池庄司 敏 孝 (近畿大学)				高温割れ（ステンレス鋼） 座 長 門 井 浩 太 (大阪大学)			
〈1-2〉				〈2-4〉				〈3-5〉			
108	9:00 ～ 9:15	2パルス電流波形を用いたス ポット溶接シミュレーション	埼玉大学 ○木下比奈子 山根 敏	215	9:00 ～ 9:15	チタン合金／ステンレス鋼に おける極低回転摩擦圧接	阪大接合研 ○劉 恢弘 藤井 英俊	322	9:00 ～ 9:15	トランスバレストレイン試験 における凝固割れ発生挙動	大阪大学 ○山下正太郎 才田 一幸
109	9:15 ～ 9:30	スポット溶接時におけるLME 割れ発生に関する力学的検討	大阪府立大学 ○内村 太郎 矢野 貴大 生島 一樹 柴原 正和	216	9:15 ～ 9:30	線形摩擦接合した中炭素鋼継 手の微細組織	阪大接合研 ○青木 祥宏 藤井 英俊	323	9:15 ～ 9:30	サイドビード試験による凝固 割れ感受性評価の力学的意義 について	大阪府立大学 ○芦田 峻 阪大接合研 前田新太郎 大阪府立大学 山田 裕介 生島 一樹 柴原 正和 森 裕章
110	9:30 ～ 9:45	可視化手法を用いた継手強度 におよぼすLME割れ発生位 置の影響調査（第2報）	神戸製鋼所 ○余 洋 前田 恭兵 秦野 雅夫 鈴木 励一	217	9:30 ～ 9:45	低温線形摩擦接合による Ti-6Al-4VとSUS316Lの異材 接合	大阪大学 ○稲垣 拓也 青木 祥宏 劉 恢弘 藤井 英俊	324	9:30 ～ 9:45	レーザ後熱併用TIG溶接による 高温割れひずみ緩和への検討	大阪大学 ○李 炯齋 板坂 悠 山下正太郎 小椋 智 才田 一幸
	9:45 ～ 10:00	休 憩		218	9:45 ～ 10:00	平板状8ターンコイルによる 異種金属薄板の電磁圧接	都立工高専 ○相沢 友勝	325	9:45 ～ 10:00	二相ステンレス鋼の高温割れ 感受性評価	大阪大学 ○金 東助 小椋 智 山下正太郎 才田 一幸
業界セッション『自動車』(2) 座 長 松 田 広 志 (JFEスチール)				219	10:00 ～ 10:15	アルミニウム合金押出管の電 磁拡張管かしめ接合強度特性に 与える接合形状の影響調査	神戸製鋼所 ○日置 隆介 今村 美速 今井智恵子	10:00 ～ 10:15	休 憩		
111	10:00 ～ 10:15	両面複動式ツールを用いたマ グネシウム合金のフラット摩 擦攪拌点接合	阪大接合研 ○汪 小培 森貞 好昭 藤井 英俊	10:15 ～ 10:30	休 憩			高温割れ（鉄鋼） 座 長 生 島 一 樹 (大阪府立大学)			
112	10:15 ～ 10:30	SPCC鋼FSW重ね継手の引張 せん断強度に及ぼす試験片厚 さの影響	阪大接合研 ○高嶋 康人 青木 祥宏 藤井 英俊 南 二三吉	アーク溶接プロセス 座 長 野 村 和 史 (大阪大学)				326	10:15 ～ 10:30	炭素鋼溶接金属梨形割れ対策	大阪大学 ○浜田 峻佑 濱田 峻佑 山下正太郎 小椋 智 才田 一幸 小野 数彦 浅田 毅 蘭 章明
113	10:30 ～ 10:45	リングマッシュ溶接における 数値モデルの構築	埼玉大学 ○山根 敏 遠山 史晃	220	10:30 ～ 10:45	交流TIG溶接におけるアルミ ニウム合金溶接の深溶込み化	ダイヘン ○高田 賢人	327	10:30 ～ 10:45	突合せ自動溶接時の高温割れ 防止策に関する検討 （第3報）	神戸製鋼所 ○三輪 剛士 山崎 圭 神鋼溶接サービス 森本 朋和 西原 健作 武田 裕之 大阪大学(元 大阪府大) 前田新太郎 大阪府立大学 河原 充 柴原 正和
114	10:45 ～ 11:00	自動車用パワートレイン部品 の異種材料レーザー溶接	日産自動車 ○Funar Aurel 松山 秀信	221	10:45 ～ 11:00	高速精密プレス・インライン における極薄突合わせ溶接の 研究	ムラタ溶研 ○スエン ヴァン 村田 彰久 村田 唯介 田中 学 宮澤 勤	328	10:45 ～ 11:00	高強度オーステナイト鋼の溶 接高温割れ感受性	大阪大学 ○山下正太郎 JFEスチール 平松 幸成 植田 圭治 高田 充志 大阪大学 小椋 智 才田 一幸

第1会場 (中会議場3+4)				第2会場 (中会議場2)				第3会場 (中会議場1)			
115	11:00 ～ 11:15	キーホールモニタリングによる溶接欠陥の検出	○鳥越 功 前田工業 廣田 重元 前田 利光	222	11:00 ～ 11:15	拡散性水素低減プロセスによる低温割れ抑制効果(第1報)	神戸製鋼所 ○迎井 直樹 井上 芳英 笹倉 秀司 神鋼溶接サービス 木下 雄太	329	11:00 ～ 11:15	B添加量が高Cr軸鍛鋼の溶接割れ感受性に与える影響	○仲村晋一郎 東芝エネルギーシステムズ 上村 健司 小川 剛史 石井 龍一
								330	11:15 ～ 11:30	高強度W含有オーステナイト系耐熱鋼溶接継手の高温割れ感受性	新日鐵住金 ○栗原伸之佑 日本ウエルディングロッド 小薄 孝裕 平田 弘征 小川 典仁 岡本 健二
11:15 ～ 12:30	休 憩			11:15 ～ 12:30	休 憩			11:30 ～ 12:30	休 憩		
レーザー加工 座 長 木 谷 靖 (JFEスチール) <1-4>				アーク溶接の観察技術 座 長 迎 井 直 樹 (神戸製鋼所) <2-6>				溶接部組織 座 長 児 嶋 一 浩 (日鐵住金溶接工業) <3-7>			
116	12:30 ～ 12:45	レーザー溶接したニオブの機械的特性	○久保 貴寛 岩手県工技 桑嶋 孝幸 園田 哲也	223	12:30 ～ 12:45	マグ溶接アークプラズマの温度計測における連続光の影響評価	大阪大学 ○野村 和史 高見 康平 奥田 博之 浅井 知	331	12:30 ～ 12:45	Cu含有低合金鋼の溶接熱影響部の靱性に及ぼすMnとSiの影響	日本製鋼所 ○本間 祐太 阪大接合研 佐々木 元 橋 邦彦 南 二三吉
117	12:45 ～ 13:00	青色半導体レーザー及びファイバーレーザーを用いた純銅のビードオンプレート溶接におけるレーザー波長が熔融池形成に及ぼす影響	大阪大学 ○森本 健斗 阪大接合研 塚本 雅裕 大阪富士重工業 阿部 信行 升野 一郎 安積 幸彦 林 良彦	224	12:45 ～ 13:00	アーク溶接現象観察に適した光学フィルタ条件の基礎検証 インプロセスアーク溶接品質管理技術の開発 (第3報)	住友重機械工業 ○笠野 和輝 大阪大学 浅井 知 荻野 陽輔	332	12:45 ～ 13:00	溶接金属の粒内変態組織に及ぼすCの影響	新日鐵住金 ○松尾 孟 加茂 孝浩 平田 弘征
118	13:00 ～ 13:15	ガルバノスキャナーを用いたファイバーレーザーによる金属薄板の曲げ加工	最新レーザー技研 ○沓名 宗春 井上 裕喜	225	13:00 ～ 13:15	溶接アーク光の視覚センサへの影響	埼玉大学 ○駒谷 大樹 山根 敏	333	13:00 ～ 13:15	結晶学的解析に基づく高強度鋼溶接金属における凝固挙動の検討	阪大接合研 ○宇治 拓哉 大阪大学 錫田 駿 新日鐵住金 門井 浩太 井上 裕滋 畑 昌章 猿渡 顕吾 周雄
119	13:15 ～ 13:30	レーザークラッド及びPTAで作製した粉末ハイス層の特性	山陽特殊製鋼 ○山本 隆久 澤田 俊之	226	13:15 ～ 13:30	AC TIG溶接における陰極点分布	阪大接合研 ○Phan Huy Le	334	13:15 ～ 13:30	高強度オーステナイト鋼溶接熱影響部の靱性支配因子	JFEスチール ○植田 圭治 大阪大学 泉 大地 高田 充志 伊木 聡 小椋 智 山下 正太郎 才田 一幸
120	13:30 ～ 13:45	DOE (回折光学素子) を利用した幅広ビームレーザークラディングの技術開発 (第3報)	阪大接合研 ○林 良彦 阿部 信行 安積 一幸 塚本 雅裕 辰巳 佳宏 米山 三樹男		13:30 ～ 13:45	休 憩		335	13:30 ～ 13:45	改良9Cr-1Mo鋼溶接金属のじん性に及ぼす溶接方法と溶接後熱処理の影響	岩手大学 ○沼倉 琴音 水本 将之 西川 聡

第1会場（中会議場3＋4）					第2会場（中会議場2）					第3会場（中会議場1）				
121	13:45 ～ 14:00	異材レーザー積層による残留 応力と物性の影響	大阪大学 阪大接合研	○王 倩 檜崎 邦男 麻 寧緒	溶接の計測・管理技術 座 長 茂 田 正 哉（大阪大学） 〈2-7〉					336	13:45 ～ 14:00	マルチフェーズフィールド法 による二相ステンレス鋼の組 織形成シミュレーション	○福元 成雄 吉岡 優馬 岩崎 祐二	
122	14:00 ～ 14:15	3D金属積層造形時の変形予測	大阪府立大学 大阪産技研	○百枝 良輔 生島 一樹 柴原 正和 三木 隆生 中本 貴之 木村 貴広	227	13:45 ～ 14:00	プラズマ溶接における深層学 習を用いたギャップ識別	埼玉大学 ○松尾 光毅 山根 敏	337	14:00 ～ 14:15	Nb含有極低Cステンレス鋼 溶接部の鋭敏化特性に及ぼす C量の影響	○小薄 孝裕 山田 健太 鈴木 悠平 栗原伸之佑 浄徳 佳奈		
					228	14:00 ～ 14:15	マイクロチップレーザを用い たレーザ超音波その場計測シ ステムの開発	大阪大学 ○松井田丈斗 喜多 亮右 大滝 悟嗣 野村 和史 浅井 知						
					229	14:15 ～ 14:30	アークセンサの信頼性に関す る再考 短絡移行における誤検出回避 方法	近大工高専 ○吉岡 竜哉 山口 大樹 久貝 克弥						
					230	14:30 ～ 14:45	統合溶接管理システムの開発	ダイヘン ○山口 耕作						



各位

一般社団法人 溶接学会

溶接学会平成 31 年度春季全国大会 学術総合センターへの入館証

※本入館証は、建物 1 階入館時(建物前広場左側の回転扉から入る)のみにご利用いただけます。1 階警備員にご提示ください。

会期：平成 31 年 4 月 17 日（水）、18 日（木）、19 日（金）

会場：学術総合センター 2 階「一橋大学一橋講堂」

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2 丁目 1 番 2 号

※全国大会講演会場への入場のためには、2 階の大会総合受付にて下記大会参加費をお支払いの上、別途「大会参加証」をお受け取り下さい。

大会参加費：正員・賛助員：10,000 円(不課税)，学生員：5,000 円(不課税)，
非会員(学生)：10,000 円(税込)，非会員(学生以外)：20,000 円(税込)

【注意事項】

◆学術総合センターは国立の組織で、1 階入館時に厳しいチェックがあります。
学術総合センター1 階警備員に、下記①～④のいずれかをご提示ください。
(再入場の際も必要です。)

- ① 本入館証を印刷したもの。
- ② 平成 31 年度春季全国大会プログラムを印刷したもの。
- ③ 身分証明（免許証や社員証・学生証など）
- ④ 大会受付後は、参加証でも可。

◆大ホール(一橋講堂)内の飲食は不可。第 1～第 3 会場(中会議場)は食事可。
ロビー・廊下は飲み物のみ可。
但し、ゴミは各自でお持ち帰りください。